

浜松市

ふりがな 団体名	いずみうるとらきっずらぼ イズミウルトラキッズラボ
-------------	------------------------------

イズミウルトラキッズラボは、令和3年度に結成して以来、地域のボランティア団体として、子供（小学生）の学習支援活動をしている。1年生から6年生までの全学年の参加がありながらも、一人一人に寄り添う形で勉強をサポートとしている。また学習会後は、工作会や、畑で子供達と一緒に作物を育てるなどの体験活動も取り入れており、子供が参加しやすい環境作りを行っている。

活動を重ねることで地域の子供の居場所と認識され、ボランティアも増え、また地元小学校とも連携しながら、積極的に活動の場を広げている。

活動内容等

(1) 事業の目的 及び活動の方向性	学習支援を通じた子供の居場所づくりを地域全体で支援し、コミュニティの醸成を進めることを目的とする。
(2) 活動体制等 (連携する団体、 子供・地域住民 等の参加状況、 活動年数等)	<ul style="list-style-type: none">・連携する団体…浜松市社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、小学校、高台協働センター等・参加状況…ボランティア会員数12名（元教員や地域の子育て経験者）・令和4年度 年11回活動 延べ173名の参加者（小学生） なお、年12回計画のうちコロナの影響により1回休止。・令和3年度 年6回活動 延べ43名の参加者（小学生） なお、年10回の計画のうちコロナの影響により4回休止。
(3) 活動内容及 び成果	休日の学習の場が欲しいという地域の声に応じて活動し、令和4年度は多くの参加があった。学校の協力もあり、安心して参加できると認識され、子供の居場所として定着してきた。また、コロナ禍では学校における体験活動も減ってしまったが、地域と連携することで畑を活用した体験活動を展開することができ、子供達には食育と、育てる過程において幅広い年代と交流することができた。ボランティアも自身の経験を活かすことができ、それぞれが活躍できるボランティア団体として成長した。
(4) その他 特記事項	